

| 福島市教育委員会定例会会議録 | |
|----------------|---|
| 1 場 所 | 福島市役所 9階903会議室 |
| 2 日 時 | 令和3年5月6日 午前10時00分 |
| 3 出席者 | 教育長 古関明善 教育長職務代理者 佐藤玲子 委員 渡邊慎太郎 委員 篠木雄司 |
| 4 欠席者 | 委員 高谷理恵子 |
| 5 説明のため出席した職員 | 教育部長 矢吹淳一 教育部次長兼教育総務課長 菅野康祐 学校教育課長 嶋原 理 教育施設管理課長 阿部和彦 教育研修課長 齋藤雅敏 生涯学習課長 長南敏広 中央学習センター館長 佐藤義孝 図書館長 菊地 透 教育総務課課長補佐兼庶務係長 近藤秀俊 |
| 6 議事内容及び経過 | (1) 開 会 午前10時00分 (2) 日 程 本日1日間 (3) 署名人の決定 委 員 佐藤 玲子 委員 委 員 篠木 雄司 委員 (4) 記録係 教育総務課庶務係主査 半沢隆行 |
| | |
| | |

| |
|---|
| 1 議 事 |
| 議案第24号 福島市社会教育委員の委嘱について |
| 生涯学習課長 (議案第24号資料により説明) |
| 教育長 異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。 |
| |
| 2 教育長報告事項 |
| ・福島市教育事務評価検証委員の委嘱について |
| 教育総務課長 (教育委員会定例会提出事項P2により説明) |
| 渡邊委員 選任にあたり、市内在住者などの要件はあるのか。 |
| 教育総務課長 市内在住者など要件は設けていない。 |
| |
| ・福島市教育委員会研究委託校・園について |
| 学校教育課長 (教育委員会定例会提出事項P3により説明) |
| 渡邊委員 「ICT機器の活用」は、昨年度の研究内容にもあったと記憶しているが、今回の委託校と同校であったか。 |
| 学校教育課長 昨年度は、令和2・3年度の研究委託校として岡山小学校、西信中学校に1人一台のタブレットを先行導入して活用していただいた。 |
| 主には、岡山小学校では対面型授業におけるICT機器の活用について、西信中学校ではオンライン授業での活用として、先行して実践していただいた。 |
| 渡邊委員 教育委員会から研究委託校に対して、研究内容の具体的項目まで指定して依頼するのか。 |
| 学校教育課長 細かい内容まで指定するものではないが、教育委員会の担当指導主 |

| | |
|--------|---|
| | 事が適宜指導助言を行い、その中で各学校の研究内容にも指導助言を行う。 |
| 篠木委員 | 先行して実践したものを広く展開していくということか。 |
| 学校教育課長 | 昨年度先行して実践したものについて、今年度、どのように展開していくかまで至っていない。初めての取り組み事業として、昨年度はICT機器をどのように活用していけばよいか模索した面が大きい。 |
| 渡邊委員 | もう一点の読解力向上で、新しい教育振興基本計画の「よめる、つかえる力の育成」に大きく関係して非常に重要であると思うが、具体的にはモデル校にどのようなアプローチをされる予定であるのか。 |
| 学校教育課長 | 野田小学校では、教育研修課所管の読解力向上授業のリーディングスキルテスト（RST）を5、6年生全員が実施することになっているが、その結果に基づいて、読解力の課題を明らかにし、課題を明らかにしていくうえでの指導のあり方等の研究を進めていただきたいと考えている。 |
| 教育研修課長 | 研究委託校は、昨年度までは、学校側で課題を見つけて研究をしていたが、今回の指定からは、本市の教育課題について研究していただくようになる。 |
| | 他校では5年生のみ、委託校には5、6年生にリーディングスキルテストを実施し、その結果から生まれた課題を授業改善に生かしていく。 |
| | 国語のみならず、文章、グラフが読めないことが浮き彫りになっており、さらにリーディングスキルテストでは、どの部分が弱いのか |

| | |
|--------|--------------------------------|
| | を把握し、実態を明らかにして、委託校には授業改善に取り組んで |
| | いただき、研究公開して全体に広めてもらうことになる。 |
| | 学校教育課では市の研究委託として、教育研修課ではリーディング |
| | スキルテストの実施と検証という部分で野田小学校に依頼する。 |
| 篠木委員 | よめる力は、社会に出てからも非常に重要なものであるため、学校 |
| | 内に留まらず、その先も考えて是非よろしく願いたい。 |
| | |
| | ・福島市立学校通学区域審議会委員の委嘱について |
| 学校教育課長 | (教育委員会定例会提出事項P4により説明) |
| | |
| | ・福島市教育委員会学校教育指導委員の委嘱について |
| 学校教育課長 | (教育委員会定例会提出事項P5により説明) |
| 佐藤委員 | 委員は全員で何人になるのか。委員には音楽の教諭はいないのか。 |
| 学校教育課長 | 全部で27人。そのうち今回13人を新たに委嘱する。任期は2年 |
| | で、一年ずつ約半数の委員が変わるという構図になる。昨年度委嘱 |
| | した委員の中には音楽の教諭も含まれる。 |
| 篠木委員 | 年齢層やどのような立場の教諭であるのか。 |
| 学校教育課長 | 立場は教諭、養護教諭。校長、教頭などの管理職は入っていない。 |
| | 年齢層は30～50代である。 |
| | |
| | ・学力向上サポート事業学習支援員の委嘱について |
| 学校教育課長 | (教育委員会定例会提出事項P6により説明) |
| 佐藤委員 | 支援員の活動頻度はどのくらいか。 |

| |
|-------------------------------------|
| 学校教育課長 週に4日である。 |
| |
| ・福島市教育委員会中学生ドリームアップ事業推進委員会委員の委嘱について |
| 学校教育課長 (教育委員会定例会提出事項P7により説明) |
| |
| ・子どもの体力アップ支援委員会委員の委嘱について |
| 学校教育課長 (教育委員会定例会提出事項P8により説明) |
| |
| ・福島市公立学校ICT化推進委員会委員の委嘱について |
| 学校教育課長 (教育委員会定例会提出事項P9により説明) |
| |
| ・福島市教育支援委員会委員の委嘱について |
| 教育研修課長 (教育委員会定例会提出事項P10により説明) |
| |
| ・福島市教育支援委員会診断部員の委嘱について |
| 教育研修課長 (教育委員会定例会提出事項P11により説明) |
| |
| ・福島市特別支援教育推進協議会委員の委嘱について |
| 教育研修課長 (教育委員会定例会提出事項P13により説明) |
| |
| ・福島市総合教育センター運営委員会委員の委嘱について |
| 教育研修課長 (教育委員会定例会提出事項P14により説明) |
| |

| | |
|--|--|
| ・福島市総合教育センター調査研究協力員の委嘱について | |
| 教育研修課長 | (教育委員会定例会提出事項 P 1 5 により説明) |
| 篠木委員 | 不登校の研究に係るものもあるとのことだが、教育委員としても話を聞く機会があったら良いと思う。課題を深掘りして研究したものをフィードバックしていただくと良い。 |
| 教育研修課長 | 調査研究した結果をお聞きいただく機会を検討する。 |
| 佐藤委員 | 調査研究の資料はいただくが、生の声を機会があればお伺いしたい。 |
| 3 その他 | |
| (1) 行事予定について | |
| 教育総務課長 | (教育委員会定例会提出事項 P 1 6 により説明) |
| ① 次回の定例会の開催について | |
| 令和3年5月26日(水) 午前9時00分から市役所9階903会議室 | |
| ② 今後の主な行事予定について | |
| 教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。 | |
| ③ 今後の定例会の開催について | |
| 7月定例会は、7月7日(水) 午後1時15分から市役所9階903会議室で開催予定 | |
| ④ 今後の教育委員会協議会の開催について | |
| (2) 福島市小学校鼓笛パレードの開催について | |
| 学校教育課長 | (教育委員への開催案内により説明) |

